

# 第3回 REATA夕暮れライブ 「ギターとピアノのDUO」



と き：2015年12月16日（水）18:30開場  
第1部：18:30～、第2部：19:30～  
（ラストオーダーは20:30、営業終了は21:00）

と ころ：REATA（京都精華大学・学外食堂）

出 演：小馬崎達也（ギター、久乗編鐘）、  
小松正史（ピアノ、トンコリ）

内 容：年の瀬を感じる12月の京都・岩倉でギター+α  
とピアノのDUOライブを開催！出演者同士は初顔合わせ。  
ソロあり、即興あり、持ち曲あり、二人の絡みあり。  
木造空間の店内で、アコースティックで静謐な音のひびきをじっくり味わう飛び切りのライブです。

申込み：予約なしで参加できます。投げ銭制  
お店のほうに1オーダー以上をお願いします。座席に限り  
がありますので、お早めのご来場をオススメします。

問合せ：075-723-1141（REATA）

## 出演者プロフィール

■小馬崎達也（ギタリスト／桐guitar、久乗編鐘、作曲家）

八ヶ岳を間近に臨む清里高原に住み、自然の持つエネルギー感や、世界各地の民族音楽研究の影響を反映した楽曲の創作活動、演奏活動を行っている。これまでに培った西洋音楽と、新たに体験した民族音楽、そして自然との融合を目指している。

■小松正史（環境音楽家・効果音デザイナー）

環境音楽家・効果音デザイナー・京都精華大学人文学部教授・博士（工学）。大阪大学大学院修了。BGMや環境音楽を制作し、ピアノ演奏を行う。数多くの映画や映像作品に楽曲を提供。背景音にこだわった音の聴き方を提案。京都タワーや京都国際マンガミュージアムをはじめとした公共空間のサウンドデザインを実践。著書・CD多数。